



ソーダニッカは、社会と化学をコーディネートし 社会課題の解決に貢献してまいります。

ソーダニッカ株式会社は1947年にソーダ製品の販売会社として設立以来、基礎原料から機能製品まで幅広い化学品を取扱う専門商社として、80年に渡り事業を展開してまいりました。「供給の安定維持」と「新しい価値の創造」という商社としての使命を果たす中で、今日では物流拠点や製造設備、海外ネットワーク等の様々な機能を保有する企業グループとなりました。

一方で昨今の社会情勢に目を向けると、カーボンニュートラルへの対応や、国内製造業の生産合理化、取引におけるデジタル技術の活用等が加速度的に進行し、まさに時代の転換期を迎えつつあります。当社はこのように著しく変化する社会環境下でも、更なる持続的成長を果たしていくために、2030年度までの長期ビジョン「Go forward」を設定しております。長期ビジョンでは「豊かで持続可能な社会」の実現に向け「社会と化学のコーディネーター」としての社会課題の解決に貢献し、更なる発展を目指してまいります。

2023年度からはその第三段階として2026年度までの4か年の中期経営計画「Go forward STAGE3」に取り組んでおります。新たな成長軌道を作るための「変革」をテーマに、お客様や市場との対話をより重視し、次の時代に必要とされる商品・サービス提供等の機能拡充に努めてまいります。

また、環境貢献活動や持続可能な開発目標（SDGs）及びコンプライアンス・ガバナンスに対する取組みを経営における最重要課題のひとつと位置づけ、ESGを重視した経営を行い、財務面・非財務面の両面の充実によりステークホルダーの皆様の信頼に応えてまいります。



代表取締役 社長執行役員

目崎龍二